

(シラバス)

科目名	子どもの保健：健康増進に向けた保育施設の役割	
担当教員	澁木 琢磨	
【授業概要】 保育現場には医療を必要とする児を含め、何かしらの健康障害を抱える児が在籍することがある。保育職員として児あるいはその家族に対してどのような関わりが求められるのか、また園として何に注視し、子どもの健康増進を図るのかを検討し、実践へつなげていく。		
【授業の到達目標】 1. 保育現場に関連する保健医療サービスを理解する 2. 子どもの健康課題を理解する 3. 医療的ケア児、あるいは健康障害のある子どもに必要な関わりを検討する 4. 保育現場で求められる健康増進に向けた取り組みを検討する		
【授業の形態】 メディア授業の実施【あり】 <授業の特徴>（毎回実施に◎、適宜実施に○を付けてください）		
形態	実施	具体的に実施すること
講義	◎	
グループワーク・質疑	○	Web ライブ授業時に実施
演習		
プレゼンテーション		
制作		
その他 ()		
【授業計画】		
回	内 容	
1	(オンデマンド) 子どもの発達と健康課題の理解	
2	(オンデマンド) 医療的ケア児、あるいは健康障害を持つ子どもに対する関わりの理解	
3	(オンデマンド) 保育に関連する保健医療サービスの理解	
4	(オンデマンド) 保育施設における健康増進の取り組みについての理解	
5	(web ライブ) 子どもの健康増進に向けた取り組みの検討	
6	(web ライブ) 医療的ケア児、あるいは健康障害を抱えた子どもの健康増進に向けた取り組みの検討	
7	(web ライブ) 保育施設における健康増進のための職員の役割の検討	
8	(web ライブ) 保育実践における科学的思考	
試験		
【履修上にあたっての準備】 PC 環境の整備		
【授業外学修（予習・復習）】		
【評価方法】		

レポート：1,600 字程度を提出

【教科書】

保育所保育指針(平成 29 年)、幼稚園教育要領(平成 29 年)、幼保連携型認定こども園教育・保育要領(平成 29 年)、令和 6 年版こども白書

【参考図書】